

1987年のスギ花粉前線

佐 橋 紀 男*

The Pollen Front of *Cryptomeria japonica* in 1987

Norio SAHASHI

*School of Pharmaceutical Science, Toho University, Funabashi, Chiba
Pref. 274, Japan*

A pollen front of *Cryptomeria japonica* in 1987 was described. At early February, the pollen front was in Kyushu, Shikoku, and other western parts of Honshu. In Tokai and Kanto areas in the central Honshu, the front was also in the same period.

However, it was in the middle of February in some observation points of Honshu. In the northern part of Honshu, the front was found at the end of March.

1986年(本誌32刊1号)に引き続きスギ花粉の飛散開始日のほぼ全国的な調査を行った。今年は調査地点を前回の関東中心の28施設から四国や山陰も加えて、合計46施設にも拡大することが出来た。その結果昨年よりはかなり信頼のおけるスギ花粉前線が図1のように作成できた。今年の暖冬は気象庁の長期予報でもはっきり予測出来なかったが、1月の例年になく全国的な暖冬異変は2月になってさらに顕著に現れた。その結果1986年は九州や東海地方で2月13日が最も早い飛散開始日であったが、今年は同地域で数日早い飛散となった。さらに関東、東北では10日以上早い地点が多かったが、盛岡では従来のダークラム型の採集器で僅か2日間早いのみであった。以上の結果からダークラム型では今年は九州から関東地方まで2月上旬の飛散開始となったが、2月中旬に飛散開始が観測された地点が図のように本州の西部から関東地方にかけて点在する今までにない飛散前線パターンを示した。その上東北地方においても新潟、仙台などの2月下旬から盛岡の3月下旬の飛散開始には1月ものギャップがある。これらはいずれも暖冬がもたらした現象とみなさざるを

えない。一方昨年は風の影響を強く受けるロータリー型採集器では8地点の調査でダークラム型に比べ平均2.6日早いのみであったが、今年は12地点で平均4日早く、特に調査地点1では22日も早くなっている。この地点でロータリー型による飛散開始1月中旬から東北の調査地点46の2月下旬の飛散開始までの前線の北上は従来のダークラム型に比較して1月も早い。今後さらにロータリー型での調査地点を増やしてどちらの採集器が花粉症発症と強い相関が認められるか追及してみたい。さらに今年は体積法の採集器として欧米などで広く使われているバーカード型採集器が我が国でも使用され始めたので、今回は参考までに4施設(表1、25, 29, 34, 45)での調査結果を記載した。この採集器では1日1 m^3 あたり12個以上、1月1日から初めて採集された日を飛散開始日としたが、重力法の採集器と飛散開始日がほぼ一致するので今後の調査の目安になるものと思われる。尚重力法の飛散開始日の条件は前回と同じく1日1 cm^3 あたり1個以上とし、全ての施設でその日から1週間の飛散状況を検討し、飛散開始日を決定した。また調査地点の位置は図2に示し、調

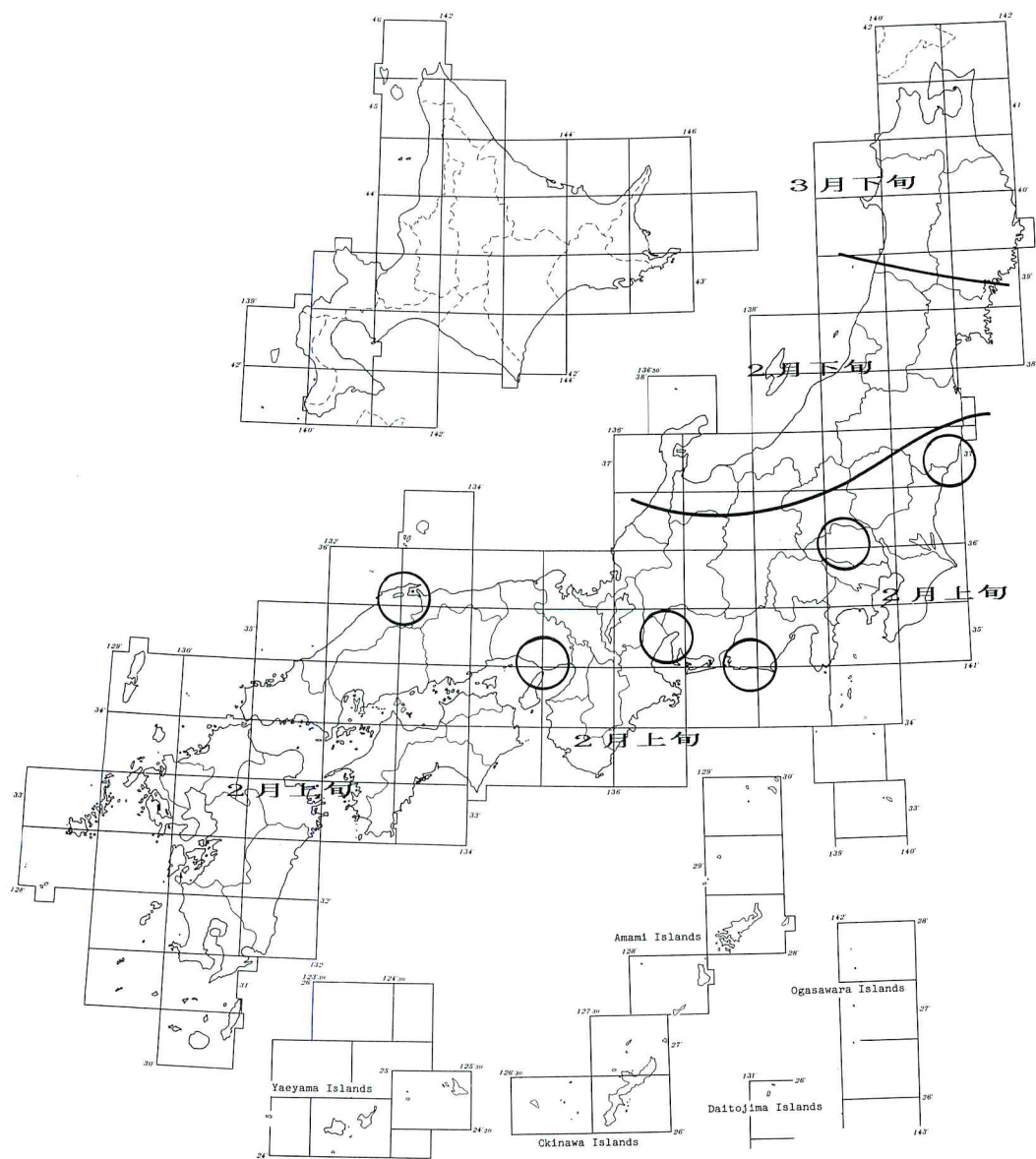


図1. 今年(1987)のスギ花粉前線 ○ 2月中旬

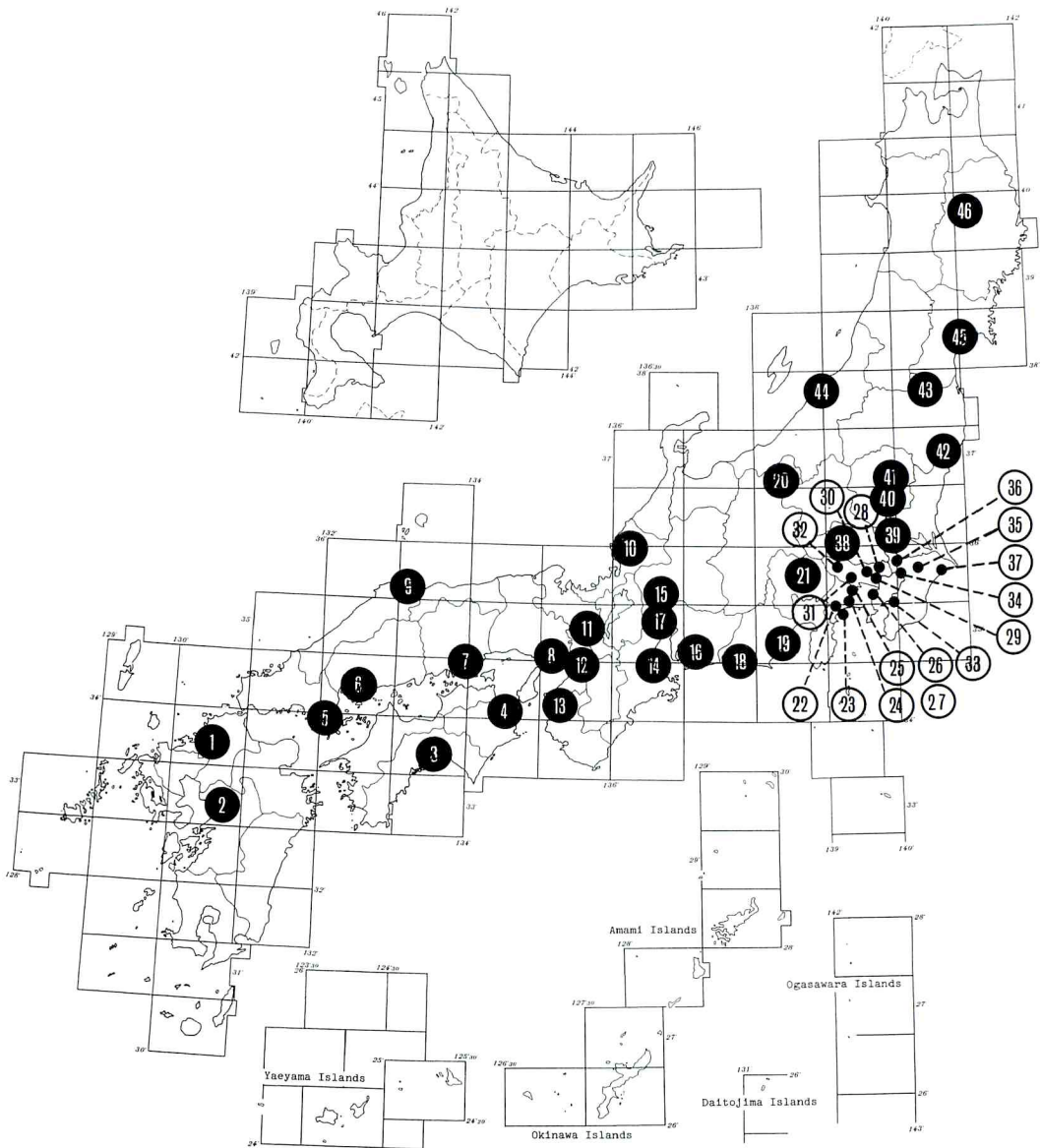


図 2 . 調査地点 (施設名は表 1 参照)

査地点の地名や施設名は表1に図2の番号順に記載した。今回のスギ花粉前線の作成にあたっては前回は遥かに上回る多くの施設で多くの方々に惜しめない協力を頂いた。本調査を終えるにあたって深く感謝いたします。また表2に載せることの出来なかった多くの協力者に対しても心からお礼を申し上げます。最後にこの報告書の作成にあたって便宜を与えてくださった藤沢、キッセイ、エーザイ、サンドの各製薬会社の学術部の方々に謝意を表します。

表 1. 調査地点（施設名）と飛散開始日

1. 福岡県福岡市
国立療養所南福岡病院，地上約15m
飛散開始日：2月7日、ロータリー型，1月16日
2. 熊本県熊本市
熊本大学医学部，地上約23m
飛散開始日：2月5日
3. 高知県高知市
藤沢薬品高知出張所，地上約30m
飛散開始日：2月7日
4. 徳島県徳島市
藤沢薬品徳島出張所，地上約30m
飛散開始日：2月7日
5. 山口県柳井市
山口県厚生連周東総合病院，地上約20m
飛散開始日：2月10日
6. 広島県広島市
藤沢薬品広島支店，地上約30m
飛散開始日：2月7日
7. 岡山県岡山市
岡山理科大学，地上約15m
飛散開始日：2月9日、ロータリー型，2月8日
8. 兵庫県西宮市
中原耳鼻咽喉科医院，地上1.5m
飛散開始日：2月11日
9. 島根県松江市
島根県環境保健公社，地上1.5m
飛散開始日：2月11日
10. 福井県福井市
福井医科大学，地上1.5m
飛散開始日：2月10日
11. 京都府京都市
京都市立病院，地上1.5m
飛散開始日：2月9日
12. 大阪府大阪市
藤沢薬品加島中央研究所，地上30m
飛散開始日：2月9日
13. 和歌山県和歌山市
和歌山赤十字病院，地上約15m
飛散開始日：2月10日
14. 三重県津市
藤沢薬品津出張所，地上約15m
飛散開始日：2月7日
15. 岐阜県岐阜市
藤沢薬品岐阜出張所，地上約30m
飛散開始日：2月10日
16. 愛知県西尾市
西尾市民病院，地上約12m
飛散開始日：2月10日
17. 愛知県名古屋市
名古屋市立大学医学部，地上約15m
飛散開始日：2月12日
18. 静岡県浜松市
県西部浜松医療センター，地上約38m
飛散開始日：2月11日
19. 静岡県静岡市
静岡済生会総合病院，地上約23m
飛散開始日：2月8日
20. 長野県中野市
北信総合病院，地上約8m
飛散開始日：2月23日
21. 山梨県中巨摩郡玉穂村
山梨医科大学，地上約23m
飛散開始日：2月10日
22. 神奈川県南足柄市
前田祥子自宅，地上1.5m
飛散開始日：2月7日
23. 神奈川県小田原市
小田原市立病院，地上約15m
飛散開始日：2月9日
24. 神奈川県伊勢原市
東海大学医学部，地上約40m
飛散開始日：2月7日

25. 神奈川県相模原市
国立相模原病院, 地上約20m
飛散開始日: 2月9日、ロータリー型, 2月7日
パーカード型, 2月7日
26. 神奈川県横浜市金沢区
高梨征雄自宅, 地上1.5 m
飛散開始日: 2月9日
27. 神奈川県横浜市南区
株式会社カンキョー, 地上約15m
飛散開始日: 2月9日
28. 東京都文京区
東京医科歯科大学医学部, 地上約29m
飛散開始日: 2月10日
29. 東京都千代田区
東京都衛生局, 地上約15m
飛散開始日: 2月10日、ロータリー型, 2月10日
パーカード型, 2月9日
30. 東京都杉並区
杉並西保健所, 地上約11m
飛散開始日: 2月9日、ロータリー型, 2月6日
31. 東京都八王子市
八王子保健所, 地上約6 m
飛散開始日: 2月10日、ロータリー型, 2月10日
32. 東京都青梅市
青梅保健所, 地上約8 m
飛散開始日: 2月9日、ロータリー型, 2月9日
33. 千葉県木更津市
君津中央病院, 地上約20m
飛散開始日: 2月9日、ロータリー型, 2月7日
34. 千葉県船橋市
東邦大学薬学部, 地上約15m
飛散開始日: 2月9日、ロータリー型, 2月9日
パーカード型, 2月9日
35. 千葉県印旛郡富里町
佐橋紀男自宅, 地上1.5 m
飛散開始日: 2月7日、ロータリー型, 2月6日
36. 千葉県柏市
東洋眼科医院, 地上約21m
飛散開始日: 2月10日
37. 千葉県旭市
国保旭中央病院, 地上約20m
飛散開始日: 2月10日、ロータリー型, 2月8日
38. 埼玉県坂戸市
城西大学薬学部, 地上約16m
飛散開始日: 2月11日
39. 茨城県土浦市
土浦共同病院, 地上約20 m
飛散開始日: 2月10日
40. 栃木県下都賀郡壬生町
独協医科大学, 地上約40m
飛散開始日: 2月10日
41. 栃木県宇都宮市
藤沢薬品宇都宮営業所, 地上1.5 m
飛散開始日: 2月10日
42. 福島県いわき市
呉羽総合病院, 地上約12m
飛散開始日: 2月12日
43. 福島県福島市
福島県立医科大学, 地上約20m
飛散開始日: 2月24日
44. 新潟県新潟市
藤崎医院, 地上約2.6 m
飛散開始日: 2月23日
45. 宮城県仙台市
東北大学医学部, 地上約23m
飛散開始日: 2月24日、パーカード型, 2月24日
46. 岩手県盛岡市
佐藤護人居住マンション, 地上約20m
飛散開始日: 3月21日、ロータリー型, 2月24日

表2. 調査協力者 (表1の施設番号順)

1. 同病院長, 長野準・同病院内科, 岸川禮子
2. 同大学耳鼻咽喉科, 石川哮
3. 同出張所社員
4. 同出張所社員
5. 同病院耳鼻咽喉科, 西川恵子
6. 同支店社員
7. 同大学理学部基礎理学科生物, 三好教夫
8. 同医院長, 中原聡
9. 同保健公社, 山田隆幸
10. 同大学耳鼻咽喉科学教室員
11. 同病院眼科医局員
12. 同研究所社員
13. 同病院耳鼻咽喉科, 榎本雅夫・生駒貴子

14. 同出張所社員
15. 同出張所社員
16. 同病院眼科医局員
17. 同大学耳鼻咽喉科，馬場駿吉
18. 同医療センター耳鼻咽喉科，宇佐神篤
19. 同病院耳鼻咽喉科，矢島洋
20. 同病院眼科医局員
21. 同大学耳鼻咽喉科，久松健一
22. 前田祥子
23. 同病院薬剤情報室，安藤 實
24. 同大学眼科，三国郁夫
25. 同病院臨床研究部，相馬幸子
26. 高梨征雄
27. 花粉症対策友の会事務局代表，杉山恵子
28. 同大学耳鼻咽喉科，斎藤洋三
29. }
30. } 東京都衛生局医療福祉部
31. } 公害保健課の速報資料による
32. }
33. 同病院薬剤科，飯塚正三・紺野信子
34. }
35. } 同大学生薬学教室，佐橋紀男
36. 同医院長，棚橋雄平
37. 同病院薬剤科，大三川裕康・菅谷誠
38. 同大学生薬材科学教室，菅谷愛子・保田和美
39. 同病院眼科医局員
40. 同大学耳鼻咽喉科，古内一郎・王主栄
41. 同営業所社員
42. 同病院眼科医局員
43. 同大学眼科学教室員
44. 同医院長，藤崎洋子
45. 同大学耳鼻咽喉科，高坂知節
46. 佐藤耳鼻咽喉科医院長，佐藤護人

(受理日 1987 年 3 月 31 日)